



JST<5919>、MBOで非公開化



JSTの持ち株会社のJホールディングス（東京都港区）はMBO（経営陣による買収）の一環として、JSTに対して完全子会社化を目的に株式公開買い付け（TOB）を実施することを決議した。JSTはTOBに賛同の意見を表明しており、TOBの成立後は上場廃止となる。

JSTは不動産事業のほか、鉄塔事業、橋梁事業、ボルトナット事業を行う各会社の親会社としてグループ事業を統括している。いずれも公共事業の減少で厳しい経営環境にあり、抜本的な構造改革を必要としていた。JSTの経営者が代表を務めるJホールディングスは、一連の構造改革を達成するため株式を非公開化する。

TOBの買付価格は1株あたり530円。TOB公表前営業日である2010年8月11日の対象株式の終値257円に対して106.2%のプレミアムを加えた。

TOBの買付予定数は1730万714株（下限は1271万7368株）で、買付額は最大91億6000万円。

公開買付期間は2010年8月13日から9月27日まで。